

小4 国語

大項目	小項目	小単元名
1. 文章の読み方	1. 物語文の読み方	場面とは何か
		自分がそこにいるつもりで想像する
		場面の変わる場所をつかむ
	2. 物語文の読み方	どんな人が登場するか読み取る
		人物の行動をたどって読む 人物の会話や行動から心の変化を読み取る
	3. 物語文の読み方	会話やできごとから人物の関係をつかむ
		ヤマ場での主人公の行動を読み取る 場面にふさわしいくみな表現をつかむ
4. 説明文の読み方	組み立てを考える(構成)	
	何について書いているかつかむ(話題) どんな順じょでかいているかつかむ(段落)	
5. 説明文の読み方	こそあどことばに注意する	
	つながりことばに注意する	
6. 説明文の読み方	どんなことをあげて説明しているか読み取る	
	わかりやすい説明にするためのくふうを読み取る 説明の中心になることがらをつかむ(要点)	
7. 詩の読み方	詩のことばとふつうのことば	
	組み立てを考えて読む	
	季節・時間・場所・風景などを想像して読む	
	表現のくふうを味わう(ひゆ)	
	表現のくふうを味わう(ぎじん法)	
	表現のくふうを味わう(体言止め)	
	表現のくふうを味わう(とうち法)	
	表現のくふうを味わう(くりかえし)	
作者がどんなことに感動して書いた詩か読み取る		
2. 漢字とことば	1. 部首	主な部首
		部首の見分け方
	2. 音読みと訓読み	音読みの漢字
		訓読みの漢字
	3. まちがえやすい漢字	読み方
		書き方
4. こそあどことば	こそあどことば	
	指す内容のとらえ方	
5. 国語辞典の使い方	五十音図	
	言いきりの形(形が変わることば) ことばの意味の選び方	
6. 慣用句	慣用句のはたらき	

2. 漢字とことば	6. 慣用句	体に関係のある慣用句 意味の調べ方と使い方
	7. 文の組み立て	主語と述語 修飾語
	8. ローマ字	ローマ字
3. 作文の書き方	1. げんこう用紙の書き方	題・学年・名前の書き方 段落分け、符号の書き方
	2. 符号の意味	句点と読点 かっこの種類と使い方 その他の符号
	3. 段落の分け方	形式段落と意味段落
	4. 短文作り	題が決まっている短文作り あたえられたことばを使う短文作り
	5. 感想文	本を読んだ感想(読書感想文) 見学したことの記録と感想(見学記) 実験や観察の報告(報告文)
	6. 作文	題をあたえられた作文(課題文) 自分で題を決める作文(自由作文) 自分の意見を書く作文(意見文)
	7. 作文の書き方	進んで書く 書くことの意味 よい文章
	8. 作文の書き方	目的を決める 主題を決める
	9. 作文の書き方	組み立てを考える 表し方を考える
	10. 作文の書き方	場面がわかるように書く 事実と意見、感想を分けて書く
	11. 作文の書き方	よくわかる文章を書く ことばを選んで使う 文章やことば、符号をなおす